

平成24年度自治体CIO育成研修のポイント

本年度は昨年から引き続き2つのコースを実施予定です。それぞれ以下の特徴を持っています。

IT投資評価・ガバナンス編

平成24年8月27日(月)～8月31日(金)

対象:情報政策 情報政策部門責任者(部長・課長)～主査級

長期的な視点で情報政策の在り方を変革していきます。
ICT投資の妥当性についての理論武装をすることでIT予算についての説明責任を果たす方法を学び、ITガバナンスの技術を活用して全庁的な意見調整と合意形成の仕組みを作っていくことでシステム調達時の負荷を減らすことを目指します。

全体最適化と調達・運用設計編

平成24年10月15日(月)～10月19日(金)

対象:情報政策部門管理者(課長・課長補佐・主幹)～実務担当者級

短期的な視点でシステム調達・運用設計の安全かつ確実な成功のためのステップを学びます。
システム調達時に業務とシステムの役割の整理を行い、業務運営とシステム運用のバランスを取ることを仕様に盛り込むことで柔軟性の高い安全なシステム調達の実現を目指します。パッケージ導入、地域情報プラットフォームの活用を考えている団体の職員の能力強化にお勧めです。

2つのコースは長期的短期的な視点で分けていますが相互に強い関係性を持っています。双方とも受講されることでより深い理解が得られます。

本年度自治体CIO育成研修のポイント➤

23年度からさらなるバージョンアップ！

- コース内容のレベルアップ
- 7年間の実績を基にした世代間・コース間の交流促進
- BCPの要素を含めたカリキュラム
- 「地域情報プラットフォームを活用した業務改善とシステム調達手引き(第2版)」・「地域情報化人材スキルマップVer.2.0」を活用したカリキュラム